モニタスタンド(100-LAST001シリーズ)組立説明書

Ver1.0

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

組立説明書は組立て後も大切に保管してください。

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの・・・・・
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）
プラスドライバー、ドリル、鉛筆、毛布

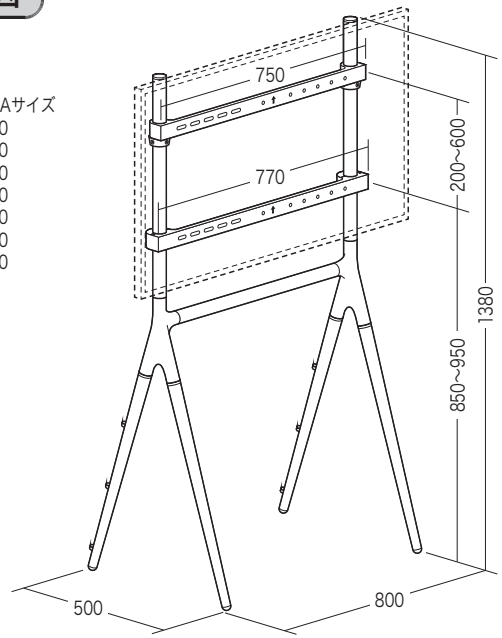
必ずお守りください

本製品に付属している転倒防止金具は必要に応じてご使用ください。金具を壁面への取付けには特別な技術が必要ですので、必ず専門の取付け工事業者へご依頼ください。
お客様による工事は一切行わないでください。

※販売店様・工事業者様へ
○組立説明書をよく理解していただいたうえで取付けてください。
○お客様の安全のため、専門的に壁面を診断のうえ、十分な強度を持つ最適な取付け方法を決めて取付けてください。
○作業は必ず大人二人以上で行ってください。
○組立説明書で指定しているボルト類や固定具は全数を確実に取付けてください。
○取付け不備や取扱い不備による事故や損傷については、弊社は責任を負いません。
○転倒防止金具を壁面に設置後、撤去しますと壁面にネジ穴、アンカーが残ります。ご了承ください。
○テレビを長期間設置しますと、テレビの熱や空気の流れで壁面が変色することがあります。ご了承ください。

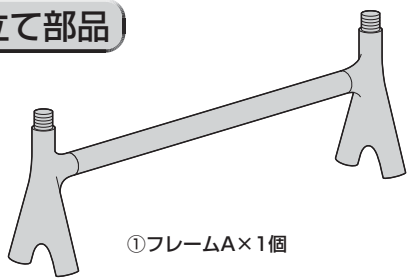
完成図

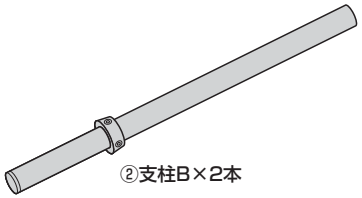
対応VESAサイズ
200×200
300×200
300×300
400×200
400×300
400×400
600×400

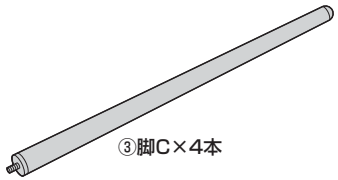


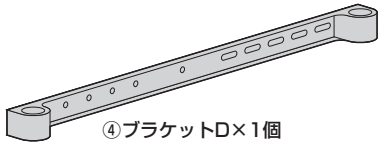
耐荷重　20kg

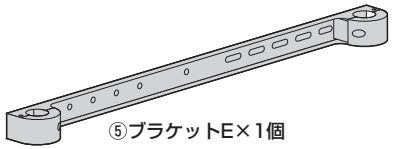
組立て部品


①フレームA×1個

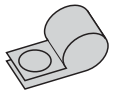

②支柱B×2本

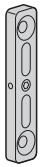

③脚C×4本


④ブラケットD×1個


⑤ブラケットE×1個

⑥ワイヤーF×1本


⑦ワイヤークランプG×2個


⑧転倒防止金具H×2個

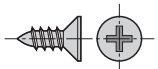
⑨ケーブルフックI×6個

⑩六角レンチ(2mm)×1本

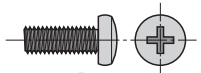
⑪六角レンチ(4mm)×1本

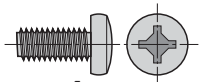
⑫アンカーN×4本

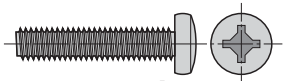
使用ボルト

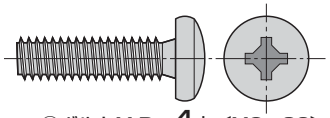

⑬タッピングネジJ×6本〔4.2×12〕

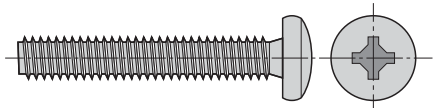
⑭タッピングネジM×4本〔4.8×38〕


⑮ボルトM-A×4本〔M5×14〕


⑯ボルトM-B×4本〔M6×14〕


⑰ボルトM-C×4本〔M6×30〕


⑱ボルトM-D×4本〔M8×30〕


⑲ボルトM-E×4本〔M8×50〕

⑳テレビ用ワッシャーM-F×4枚

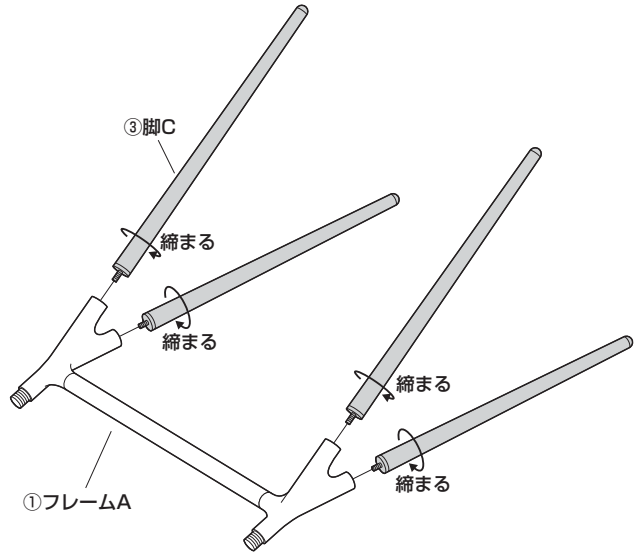
㉑スペーサー(小)M-G×8個

㉒スペーサー(大)M-H×8個

※部品の欠品や破損があった場合は、品番（100-LAST001など）と
上記の部品番号（①～㉒）と部品名（アンカーNなど）をお知らせください。

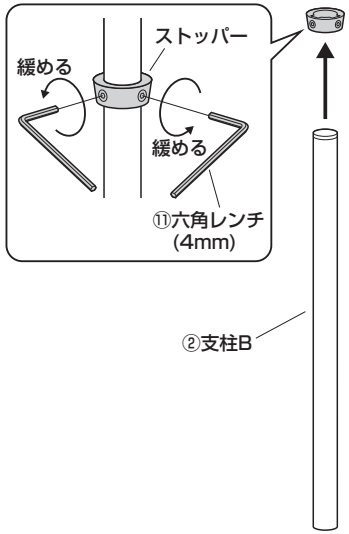
1 フレームAに脚Cを取付けます。

※しっかりと締め付けて固定します。

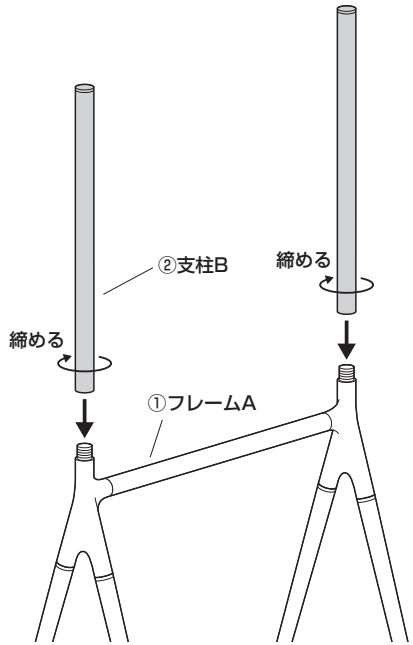


2 支柱Bからストッパーを取外します。

ストッパーのネジをゆるめて取外します。



3 フレームAを起こし、支柱Bを取付けます。



4 ブラケットD、ブラケットEをテレビの裏面に取付けます。

※取付け可能なテレビの重量は20kgまでです。それ以上のテレビは絶対に取付けないでください。

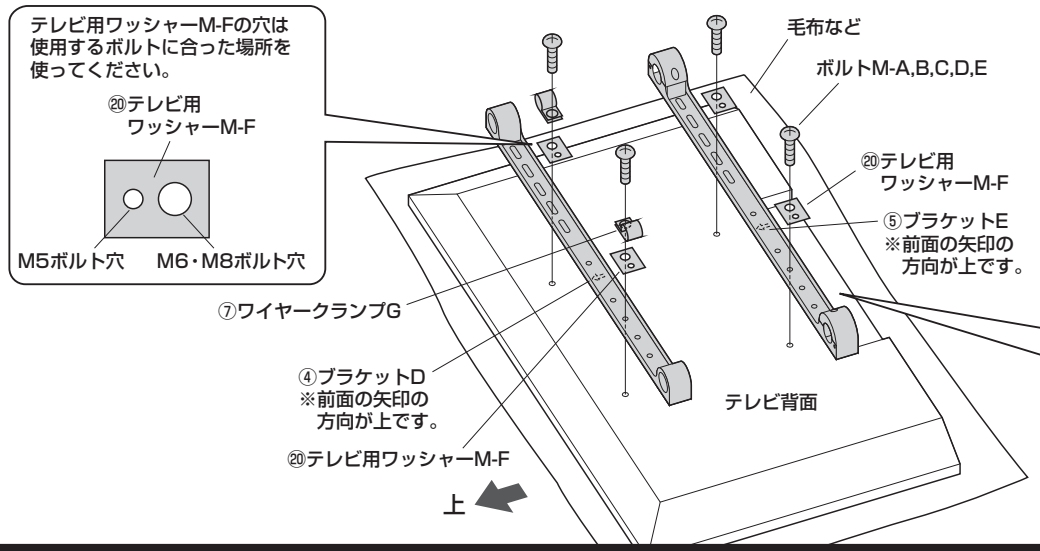
⚠注意⚠

毛布などを下に敷き、テレビへの傷や破損に十分ご注意ください。

⚠注意⚠

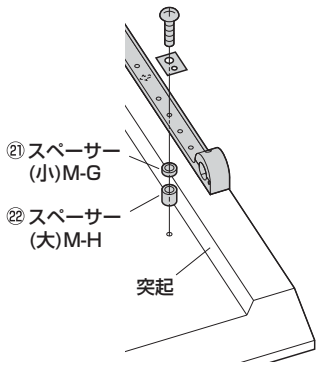
テレビに付属しているスタンド類は取外してください。
スタンド類の取外し方法はテレビの取扱説明書をご参照ください。

※付属のボルトM-A,B,C,D,Eが最後まで締まらない、またボルトが少ししか回っていないなど、ボルトが合わない場合は、強度に十分ご注意の上、市販の適切なサイズのボルトをご用意ください。

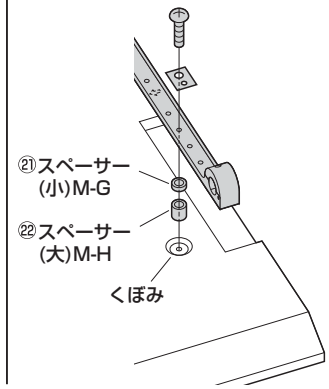


テレビの背面に突起がある場合やボルト穴部分にくぼみのある場合、スペーサーM-G,M-Hを使用してください。

背面に突起がある場合
※突起と同等以上の高さをスペーサーで持ち上げます。



くぼみがある場合



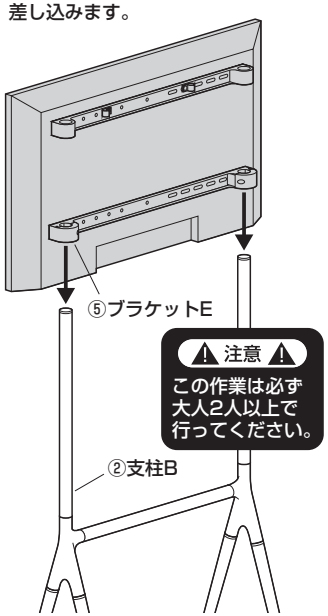
※複数のスペーサーを組み合わせて使用することができます。

⚠注意⚠

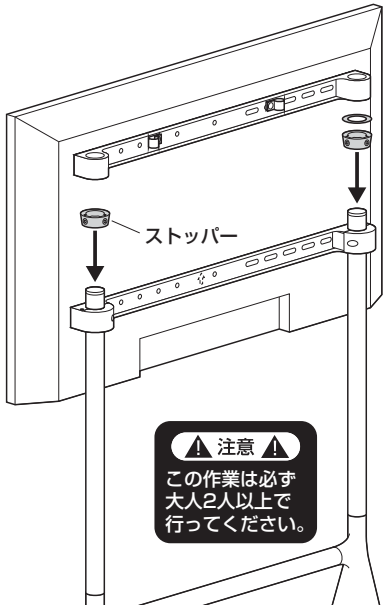
・ボルトが太すぎたり、長すぎたりするとテレビを破損する場合があります。また、ボルトが短すぎるとテレビがしっかりと固定できず脱落する恐れがあります。
取付けに適したボルトの太さ、長さは各テレビによって異なります。必ずテレビの取扱説明書や、メーカーへの問い合わせなどでご確認の上、適切な太さ、長さのボルトを使用してください。
・付属のボルトが合わない場合は、強度に十分ご注意の上、市販の適切な太さ、長さのボルトをご用意ください。

5 支柱Bにテレビを取付けます。

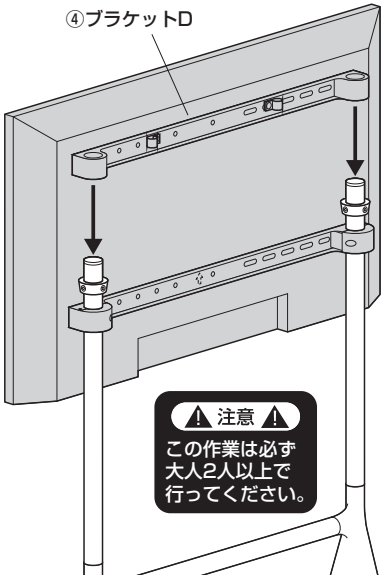
❶左右の支柱Bにブラケット Eを差し込みます。



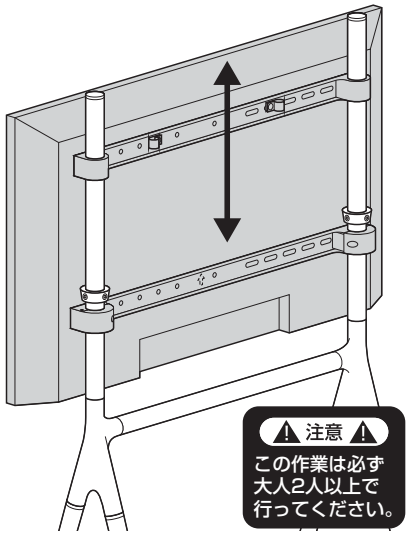
❷左右の支柱Bにストッパーを差し込みます。



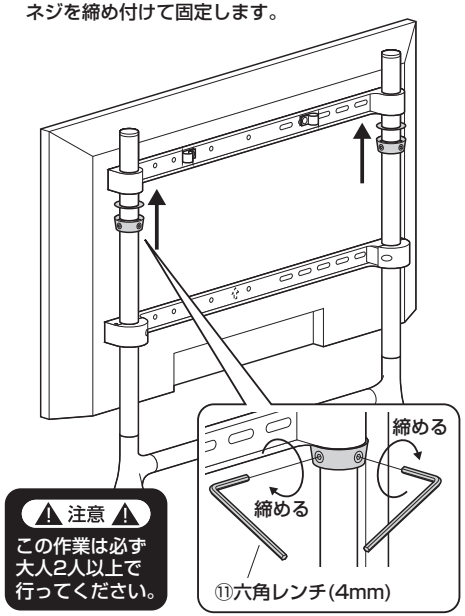
❸支柱にブラケットDを差し込みます。



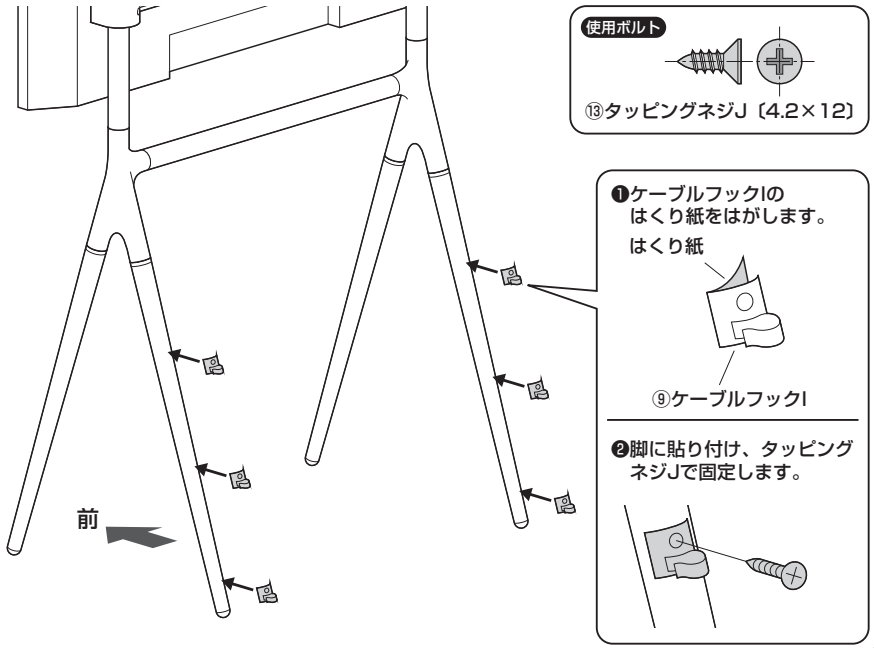
❹テレビの高さを調節します。



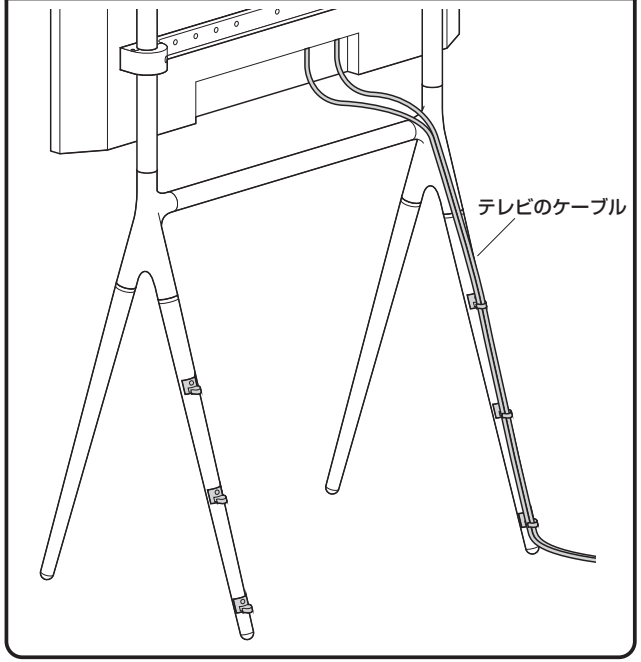
❺ブラケットDに当たるまでストッパーを持ち上げ、ネジを締め付けて固定します。



6 脚Cにケーブルフックlを取付けます。



7 ケーブルフックlにテレビのケーブルを通して完成です。



安全の為に注意していただく点

- **転倒し、事故の原因になります。テレビを付けたまま移動しないでください。**
- テレビは4本のボルトでしっかりと固定してください。
- 可動部分で指をはさまないように気を付けてください。
- 本製品を振動のある所に置くのはさけてください。
- 20kgを超えるテレビは取付けないでください。
- 室温の元で操作してください。
- 2ヶ月毎を目安に、ボルトを締め直してください。

以上の点に注意して取扱ってください。

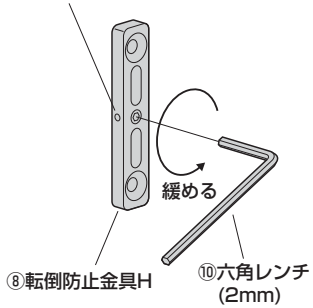
転倒防止金具、ベルトの取付け方法

取付ける前に

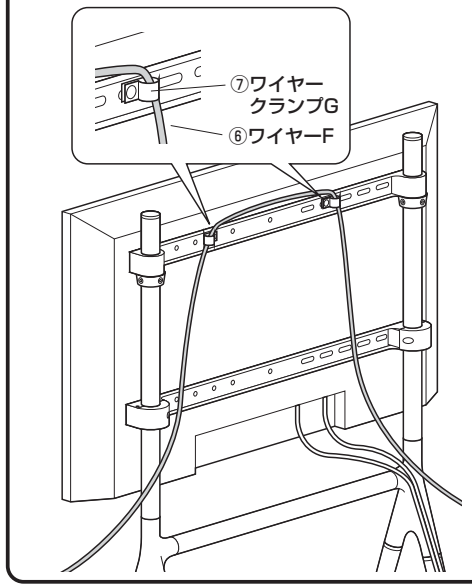
⚠ 各家屋によって壁面の構造や強度は異なります。
本書に記載してある取付け方法を参考にして、工事業者様が専門的に壁面を診断の上、十分な強度を持つ最適な方法を決めて工事を行ってください。

1 転倒防止金具のネジを緩めます。

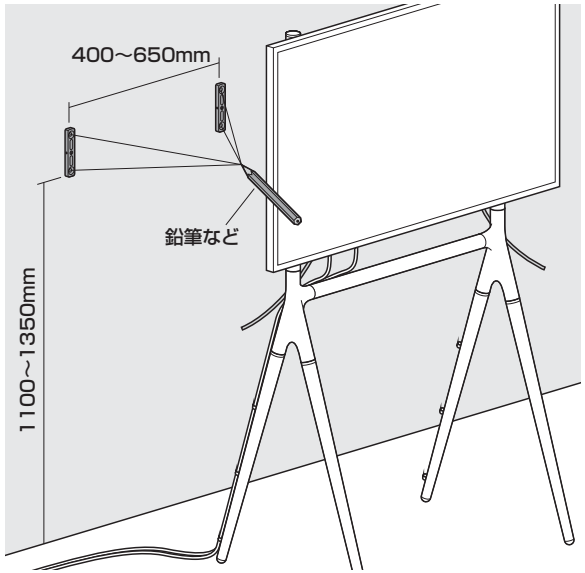
横からワイヤーFが差し込めるようになるまでネジを緩めます。



2 ワイヤークランプGにワイヤーFを通します。



3 転倒防止金具Hを取付ける壁に当ててテンプレートにし、鉛筆などで印を付けます。



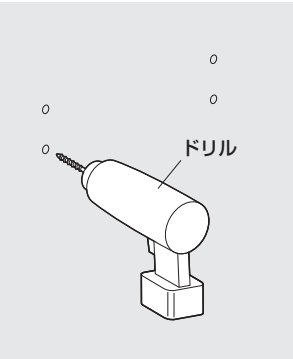
※テレビを設置した際に隠れる位置にしてください。

4 ドリルで壁に下穴をあけます。

ドリルを使い壁に印を付けた4ヶ所に下穴をあけます。

<コンクリートの壁に取付ける場合>
直径7mm、深さ約40～45mm

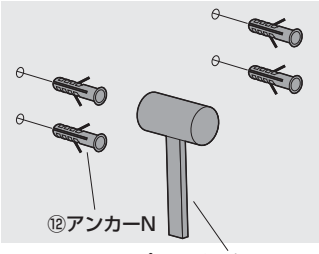
<木製の芯材がある壁に取付ける場合>
直径3.5mm、深さ40～45mm



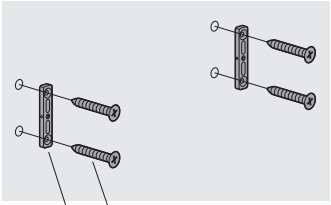
5 壁に転倒防止金具Hを取付けます。

コンクリートの壁に取付ける場合

❶ドリルで開けた穴にアンカーNを差し込みます。



❷タッピングネジMで転倒防止金具Hを取付けます

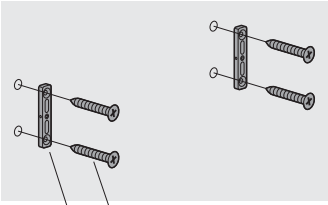


使用ボルト

⑭タッピングネジM〔4.8×38〕

壁面が石膏ボードの場合

タッピングネジMで転倒防止金具Hを取付けます



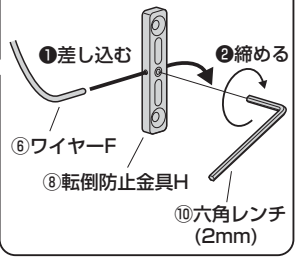
使用ボルト

⑭タッピングネジM〔4.8×38〕

6 転倒防止金具Hでワイヤーfを固定して完成です。

※ワイヤーFがたるまないように固定してください。

転倒防止金具H側面の穴にワイヤーFを差し込み、六角レンチ(2mm)でボルトを締め付けて固定します。



※余ったワイヤーFは専用の工具でカットするか、束ねておくなど安全に処理してください。

製品に関するお問い合わせ
BJ/AI/TTDaC

製品の品質管理には細心の注意をはらっていますが、万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせなどございましたら、お買求めの販売店又は右記までお気軽にご相談下さい。

サンワサプライ株式会社
サンワダイレクト / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-5680 FAX.086-235-2381